

海童に行く

船との出会い。

幼い頃から海に憧れていたわけではない。むしろ山育ちの自分にとってあまり興味を持ったこともなかった。若い頃、勤め先の社長が所有する船に誘われ乗る機会ができた。ヨットは三浦の油壺に置いてあって、時間があるたびに一緒に乗船した。

あれから50年、最近また船に乗る機会を得られ、改めて海の魅力と船の楽しみ方ができるようになった。

写真をなりわいとしている小生だが、海の魅力や心に残る場所などに行く先ごとに写真に収めている。このブログは全く個人的に、その時々のお思いとエピソードを写真と共に書き続て行くことにした。

9月14日 浦賀のベラシスマリーナから四国の新居浜まで、ウエスタリー38のヨットを回航することになった。マリーナを出港して金田湾を右に見て城ヶ島を過ぎ、相模湾を下田目指して進んだ。今日は土曜日、漁場には乗り合いの釣り船も繰り出している。船はその間をぬうように、北風の中を半機走で順調に進んでいる。9月半ばとは言えまだ暑さが残るが追い風受けて快適だ。下田まではまだ時間がかかる。今日は下田で船舶となる。

